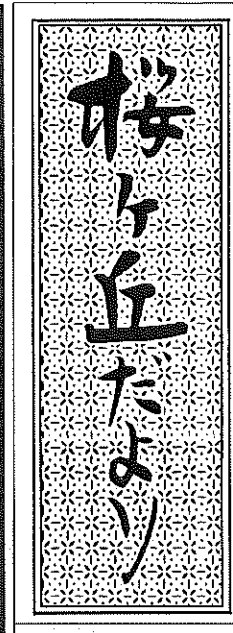


この度、創立八十周年記念事業として、式典・記念講演・記念誌の発行(平成三年以降十年間分)が行われることになりました。記念事業としては、時節柄華美にならず、実質的な事業になるようにと思っています。『会員名簿』の中で会長が述べておられますように、学校主導型で、県・PTA・同窓会が一体となり、寄付行為の無い範囲で進めております。

その経緯は、昨年七月末に学校側から「体育館の耐震工事」が平成十三年秋に完成すると告げられ、同時に綴帳の寄付の打診がありました。

諸先輩方の意向も配慮し、綴帳はPTAで、校門の建設は同窓会で担当する方向になりました。現在の校門と校歌碑は大矢石で、高三十二回生の寄贈のため老朽化が激しく、修理は不可能とのことでした。

創立八十周年記念式典 十一月十七日(土)に決まる



第33号
発行所

関高等学校同窓会

岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号 501-3903
電話 (0575) 22-5688
FAX (0575) 23-7089

〈校訓〉

進 取
至 誠
練 磨

卒業生の遺品に対する責任もあり、総会に諮る時間も無く、経費もかかることから、顧問の方々と七十周年事業経験者に説明し、ご指導を仰ぎました。折角作るのなら立派なものをと多大なエールを戴きました。

その結果、県が体育館の耐震工事と「グリーンキャンパス事業」で校門の内側の整備、同窓会で校門と校歌碑、PTAで綴帳と記念講演(講師は和泉雅子氏)と費用を分担することになりました。

皆様の十年間の浄財の一部を校門の建設に使うことをご理解ください。

このように進められるのも、前々会長の渡辺宣章氏ご発案の同窓会費の積立金があつてこそ、役員一同これに恥じないように頑張ります。

(八十周年事業実行委員長 坂井 誠路)

今年、二年ごとに開催される幹事会の年に当たり、彩雲館に於いて各卒業回生の幹事四十名の参加を得て、なごやかに行われました。

会議の冒頭、坂井敬明会長から、今年の秋に行われる創立八十周年記念式典の報告や、記念事業の内容等の説明があり、同窓会への協力要請がありました。また、東京支部総会へ多数の役員の出席があつたこと等の報告がありま



平成十三年度 幹事会の報告

二〇〇一せき親善 大使として活躍中



左から、古田さん、長尾さん、金子さん

関市では従来の「ミス関」を、今年から「せき親善大使」に変え、古田奉子(高46回)・長尾真介(高50回)・金子真里英(高52回)の皆さんが選ばれました。関市の産業や観光のPRが主な仕事で、既に関まつりや鶴飼開きなどで活躍されています。

今後、各イベントや東京、大阪、名古屋での物産展に参加が予定されています。三人に一言ずつ伺いました。

・きちんと務めたい。とても緊張している。(古田)

・関の産業や文化は誇らしいものと実感している。(長尾)

・こういう経験は、とてもいい社会勉強になる。(金子)

一年間、頑張ってください。

第五十一回 強歩大会を終えて



四月二十七日、第五十一回強歩大会が行われました。今年、迫間不動・芋ヶ瀬池・持田・岩坂トンネルを抜ける各務原コースで、男子38キロ、女子32キロを、友人と励まし合いながら健脚を競いました。

当日は、本校職員やPTA保健体育委員が、生徒の安全のための通行指導をしながら、生徒たちに熱い声援を送りました。途中、わざわざ車を降り、懐しそうに声を掛けてくれた卒業生もあり、五十一年の歴史の重みを感じられます。辛い体験が、やがては良き思い出となると信じています。

卒業生の進路状況 進路指導部 沼波 政信

今春は351名が卒業し、進学者290名、就職者1名、再受験者60名という進路状況でした。根強い国公立人気と、この数年来の不況から就職を意識しての資格志向・実学志向が引き続き見られ、国公立大や医療系学部などでは相変わらず厳しい入試となりました。また、私立大はセンター試験利用大学の増加により若干人気を回復しました。

入学先で見ますと、国公立大76名(含 防衛大1名)、私立大159名、国公立短大8名、私立短大17名、専門学校など30名(含 留学1名)でした。合格延べ数では、国公立大88名、私立大502名、国公立短大14名、私立短大28名、専門学校など51名でした。主なところでは、北海道2、東北1、筑波1、金沢8、静岡4、名古屋10、名古屋工業4、岐阜19、京都1、岡山1、慶応3、早稲田8、南山30、立命館27、関西13と合格者を出し、国公立大合格者は若干減少しましたが、全体的にはほぼ例年並みによく健闘しました。

高五十三回生 平成十三年三月卒業 同窓会委員

- | | |
|---------|--------|
| 一組 | 増井 基温 |
| 二組 | 辻 未央 |
| 三組 | 小野木 哲也 |
| 四組 | 岩田 起世子 |
| 五組 | 大澤 賢吾 |
| 六組 | 兼山 雅代 |
| 七組 | 遠藤 慎治郎 |
| 八組 | 廣瀬 与志乃 |
| 九組 | 古川 賢尚 |
| ◎鈴木 佳子 | |
| ◎坂井 雅之 | |
| ◎伊佐地 崇司 | |
| ◎片桐 久美子 | |
| ◎宮本 志郎 | |
| ◎下島 雅子 | |
| ◎堀部 敏秀 | |
| ◎伊藤 真弓 | |
| (◎は幹事) | |

おくやみ

亀山 芳 先生
原口 裕文 先生
大山 照代 先生

ご冥福をお祈りします

平成十二年度 同窓職員異動

教諭地 伊藤 安純(高11回)
教頭地 杉山 静(高13回)

事務局だより

▼平成十二年度同窓会会員名簿の在庫があります。ご希望の方には一冊四千五百円にて販売しますので、事務局までご連絡をお願いします。

▼同窓会開催の折には、事務局にお知らせください。補助金を援助しています。

第十二回 東京支部総会の お知らせ

期日 平成十四・六・(土)
午後十二時〜十五時
場所 東京駅八重洲口
八重洲富士屋ホテル
幹事 高校十二回生

会報委員

村井 利衛	高女25回
梅田 洋子	高11回
武藤 玲子	高13回
高井 奈津子	高14回
金子 満	高15回
平野 和子	高16回

東京支部 総会の報告

去る五月十二日、来賓及び会員合わせて八十五名が参加して、第十一回東京支部総会が開催されました。当日は酒向校長他、安田富士子・奥田正子・加藤啓郎・安田正・岡百合子・曽我敏男・近藤紀公各先生と、本部から坂井敬明会長・坂井誠路副会長の参加を得て、総会を開きました。

挨拶に続いて、役員の改選と一部会則の改定が承認され、最後に八十周年実行委員長でもある副会長から記念行事の紹介がありました。

懇親会では、小森皓平君をリーダーとするグループによるフラメンコギターの歌と踊り等も演奏されました。

